※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　地歴科

教科	地歴	科目	日本史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「日本史探究」　（実教出版）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）、日本史重要史料集（浜島書店） 要点整理ゼミナール日本史(浜島書店)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

原始・古代から中世までを通して学習します。史料やその他の資料を使った学習も特徴の一つです。むやみに暗記するのではなく、さまざまに考えながら意味をとらえて、時代を把握することが重要です。また、過去を勉強するのは、現在をよりよく理解し未来を展望するためであることも忘れないで欲しいと思います。

2　学習の到達目標

「知識・技能」・・原始・古代から中世までの我が国の通史について基本的な展開を理解し知識として定着を図る。

「思考・判断・表現」・・地理的条件や世界史的観点から我が国の歴史を理解する。史料・資料から事実を解明する姿勢を養い、調べたことを発表することで発信する力、表現力を身に着ける。歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

「主体的に学習に取り組む態度」・・史料・資料の活用や発表などを通じて、主体的に学習する姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察，構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の歴史・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	原始・古代の日本と東アジア	日本文化のあけぼの	a:黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解している。 b: 黎明期の日本列島の変化に着目して、原始社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現している。 c:諸事象について、課題を主体的に探究しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解を深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	小テスト ノート 振り返りシート
		ヤマト政権の成立と古墳文化 律令国家の形成 古代の国家・社会の変容	a: 国家の形成と古墳文化の成立過程、律令体制の成立過程と諸文化の形成、貴族政治の展開、平安期の文化, 地方支配の変化や武士の出現などを基に、古代の政治・社会や文化の特色を理解している。 b: 中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して、小国の形成と連合、古代の国家の形成過程・変容について、多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c: 各時代の国家・社会の変容について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の歴史・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	小テスト ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

後期	中世の日本と世界	荘園公領制の成立と院政	a: 貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の転換を理解している。 b: 権力の主体の変化、東アジアとの関わりなどに着目して、古代から中世の国家・社会の変容、中世の特色について多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 貴族政治の変容や武家政権の成立，世界との関わりについて、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとととともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の歴史・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	小テスト ノート 振り返りシート
		中世の国家社会の展開 中世の国家・社会の変容	a 武家政権の成立・展開・変容、産業の発達，宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解している。 b:社会・経済・文化や東アジアの国際情勢、変化やとその影響，に着目して、主題を設定し，中世の国家・社会の変容について、事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 c: 中世の国家や社会の変容に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとととともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の歴史・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	小テスト ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度